



Who is Tokara?

TOKARAは、2004年3月7日、和太鼓アーティストアート・リーにより結成されました。志を高く持ち、厳しい心体の鍛錬を通して、新しい和太鼓の追求を目指しています。日本はもとより世界各地から和太鼓経験者、パーカッショニスト等が集まり、長野県飯田市を拠点に活動を開始しました。以来、日本国内外で活動し、和太鼓界に大きな影響力を発揮しています。

結成後、2004年春、6週間の北米大陸横断ツアーで国際デビューを果たし、翌年2005年には約2倍のステージをこなす2ヶ月に及ぶツアーを決行。2007年5月、6週間のアメリカツアーではニューヨーク・ブロードウェイデビューを果たし、観衆を魅了、大成功を取っています。

2008年からはエディンバラ音楽祭に参加。その後現在に至るまで、毎年数回にわたり、日本、ヨーロッパ、アメリカ、インド、オーストラリア、台湾などをめぐるワールドツアーを決行。メンバーは、年の半分以上をツアーで過ごす日々です。

このTOKARAのステージは、中国武術、舞踊の流れるような曲線の動作を取り入れた独自の振り付けのみならず、その驚異的なスピードとパワーが融合し、観る者を虜にします。世界の様々なリズムを取り入れたTOKARAの創り出す音楽は、ジャズの様でもロックの様でもあり、聴く者を魅了する音楽性の高さが注目されています。独自のステージをより発展させるため、常に新しい楽曲、演奏スタイルを探求し、全く斬新なパフォーマンスを創り上げるよう日々精進しています。一方で、伝統的な和太鼓の楽曲の追求にも努め、日本各地に伝わる伝統曲の習得に励み演奏しています。

グループを率いるアート・リーは、現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。2001年、ソロ奏者として世界で初めて日本政府より芸術ビザを取得しました。以来、現在に至るまで唯一の外国籍ソロ和太鼓アーティストとして日本はもとより、世界各地に活動の場を広げています。又2005年には、和太鼓界で最も権威ある『東京国際和太鼓コンテスト・大太鼓部門』において、外国人初、唯一となる最優秀賞を受賞しました。

TOKARAは演奏活動の傍ら、後進への指導、和太鼓の普及の為、独自の研修プログラム・イベント等を企画しています。特に日本では、海外の和太鼓経験者を対象に、伊那谷和太鼓コース(初心者向け)、TOKARA和太鼓ブートキャンプ(中級者、上級者向け)を主催。本場の和太鼓に触れる機会を提供するとともに、集中的な指導を体験できるこれらのコースには、毎年多くの参加者が来日、好評を得ています。また毎年開催している『幸い下伊那和太鼓フェスティバル』には、国内外から太鼓グループが参加し地元の和太鼓愛好家や市民と交流をはかっています。その他、訪れる世界各地で学校公演やワークショップを開催。和太鼓を通して日本と世界の架け橋となるべく、普及に努めています。

TOKARA とは、日本語の"遠くから" を縮めてつくった造語です。この "遠くから" には「過去」と「未来」2つの "遠く"の意味が込められています。

メンバーは、それぞれ"遠く"異なった国、文化で生まれ別々の人生を歩んできました。そしてTOKARAと出会い、和太鼓の道「鼓道」に精進すべく、終結しました。

「過去」とは初期、基本や伝統といった意味も含んでいます。人は、初心のころを絶対に忘れてはいけないと信じています。和太鼓の基礎基本を大切に、日本各地に伝わる伝統的な曲の習得にも努めて取り組んでいます。

そして「未来」に向かい遠くまで共に切磋琢磨し歩んでいきたいと思います。たとえ100年学びに励んでも勉強することはまだ沢山あると思います。TOKARAメンバーは、「鼓道」を通して、和太鼓だけでなく、人生で出会う全ての物事に最大限の尊敬や謙虚の念を忘れることなく、人として今よりも成長するために「未来」に向かって "遠く"まで励んでいく所存です。

TOKARAにあてた「遙」の漢字は、日本語で "はるか" 中国語で "ヨウ" と発音します。"遠くから"、"遠方"といった意味があります。この漢字は、TOKARAが台湾を訪れた際、ツアーディレクターによりグループに贈られました。



和太鼓 TOKARA 世界ツアー写真館



“日本から遙々離れたここエディンバラで、和太鼓トカラによって武道による音楽が見事に創り出された。多国籍からなり、名声高く、鋭く俊敏な剣士の如きメンバーは、息を飲む力強さと嫺やかで雅な美しさを習得している。驚異の集中力と炸裂する歓喜が交錯し、古代日本からの伝統文化だけに留まらないオリジナリティ溢れるステージを繰り広げる。太鼓界にその名を轟かすアート・リー、精密に習得した高い技術と、知識の深さに加え、親しみ易い説明を交え、彼が率いるメンバーと共に私たちを楽しませる業も心得ている。灰色の雲に覆われたエディンバラの空から、酔いしれんばかりの想像の世界へと誘われ、多様なパーカッションの技術に目を奪われた。座る椅子は振動し、あなた自身の心も身体も揺さぶられ…演奏者が楽しんでいる時間をあなたも共有すること間違いなしでしょう。うっとりする身体表現、文化の発展革命への導きをも感じる、心奮われる革新的な音楽の世界…
五つ星!!!”



Three Weeks 国際公演評価協会 (スコットランド)



“ファンタスティックなステージ。150席の小さな会場で、優れた太鼓を真近に鑑賞できる貴重な機会です。ステージは、出演者の美しく素晴らしいエネルギーに満ちています。彼らの太鼓への愛、忠誠心を肌で感じ高揚せずにはいられません。複雑に重なったリズムと繊細に融合した異なったスタイルに感銘し、彼らの音楽性とエネルギーに衝撃を受けました。もし今までに大きな太鼓の演奏を観たことが無いのなら、この機会を見逃してはもったいないでしょう。”



Helen Price (イギリス公演のお客様)



TOKARA WORLD TOUR

総公演回数

12年間 - 15カ国 - 2000回以上



- 日本
- オーストリア
- 台湾
- カナダ
- インド
- ドイツ
- スイス
- フィンランド
- スペイン
- スコットランド
- ポーランド
- ベルギー
- フランス
- アイルランド
- イギリス
- アメリカ



世界 道



アート・リー (芸術監督)

長野県 飯田市 在住。アメリカ カリフォルニア州 出身。
1993年、アメリカ、カリフォルニア州にて和太鼓を始め
翌年、鬼太鼓座 (おんでこざ) にスカウトされ
同グループのツアーに同行。
日本各地、ニューヨーク・カーネギーホール等にて演奏。
その後、一度は帰国し大学卒業を機に1998年より長野県に移住。

2001年日本政府より芸術ビザを取得し和太鼓奏者の
プロとして現在に至る。和太鼓での芸術ビザ取得は
未だに彼が唯一。

2002年、北京世界音楽祭をはじめ、日本国内のみならず
海外でもイベントやコンサートにて作曲、企画等を担当。
現在は地元太鼓グループへの指導の他、自らがリーダー
芸術監督を務める和太鼓TOKARAを運営。
現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。

2005年、最も権威ある『東京国際和太鼓コンテスト』
大太鼓部門にて最優秀賞を受賞

海外でも積極的に活動し、年の半分以上をツアーで過ごす。
その実力は様々なコンテストでも認められ、2005年、最も権威ある
『東京国際和太鼓コンテスト』大太鼓部門にて最優秀賞を受賞。
その他、全日本和太鼓コンテスト特別賞、熊本城大太鼓打ち
コンテスト特別賞など多数受賞。

和太鼓の鍛錬を通し、彼の演奏では、大太鼓のソロ奏者として、
また横面打ちの曲で披露されるその独特のソロパフォーマンスに
定評がある。又近年では、他に類をみない彼独自の音楽観や
想像の世界から創り出される楽曲が注目されている。

PERFORMERS

演奏者

ディーン・ハベクスベック (演奏者)

カナダ、マナトバ州ウィニペグ出身。2001年地
元ふぶき太鼓で太鼓を始める。2006年、トカラが
主催する「伊那谷和太鼓コース」へ参加する為初
来日。この時アート・リーの和太鼓に魅せられ、彼
を師事する決意をし、翌年2007年、長野県伊那市
に移住する。英会話講師の仕事の傍ら、週末には
練習に通い、2年半の研修期間を経て2010年晴
れて和太鼓トカラのメンバーとなる。

市瀬 ゆかり (演奏者, 衣装デザイン)

2000年より事務スタッフとしてアート・リーの
コンサート開催・企画・運営に助手を務める。
2004年に太鼓をはじめ、2006年より、トカラの
メンバーとして演奏活動に参加する。
2008年トカラ事務所設立以来、演奏活動の傍ら
スタッフを率い事務所運営に携わる。
気合いの入った掛け声と熱血な演奏ぶりで知ら
れる。



Touring Highlights

Regional, National and International

2015-2016年

- ・カナダ学校公演 32校訪問
- ・「倭の風」ツアー アンサンブル リベルタと共演
- ・10周年記念幸い下伊那和太鼓フェスティバルを開催
- ・スイス、フィンランド国立劇場での公演
- ・全英国コンサートツアー
- ・「阿咩」日本ツアー

2013-2014年

- ・「風越」2年間世界ツアー 15ヵ国; 350回以上公演とワークショップ
- ・英国 スコットランド、エディンバラ音楽祭にて、41回公演
- ・アメリカ インドダンスとのコラボ公演「1001 buddas~千一体のブダ」初演 4公演、学校公演3校
- ・「遥なる響」ツアー アンサンブルリベルタと共演
- ・ベルギー 国内最大の音楽祭 (OdeGand) に出演
- ・ポーランド ポズナン、国立劇場やオペラ座でのコンサート

2011-2012年

- ・インド デリーにて、スズキ自動車 新車発表のイベントに出演
- ・カナダ バンクーバーにて、ワークショップとチャリティコンサートに出演。アメリカ ミネソタ州 ファーガスフォールにて、コンサート、学校公演開催
- ・TOKARA CD/DVD 発売
- ・日本ツアー 6公演(名古屋、白山、阿智、伊那、飯田)
- ・英国 スコットランド、エディンバラ音楽祭にて、41公演に出演
- ・ベルギー ルーベンにて、2週間TOKARAブートキャンプ ワークショップ開催

2009-2010年

- ・「SVA」ワールドツアー 北アメリカ、英国、日本にて、インド舞踊団ラガマラダンスとコラボレーション
- ・「昼神の響き」にて、1ヶ月30公演 に出演
- ・インドツアーで、デリー、ハイデラバード、バンガロール、カルカッタ、ムンバイの5都市で演奏
- ・浅野太鼓店400周年記念コンサートに出演
- ・「典藝」で、邦楽アンサンブル リベルタ と共演、日本ツアー

2007-2008年

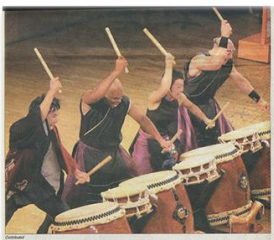
- ・ニューヨークブロードウェイにて、2週間12公演に出演
- ・山本寛齋プロデュース「寛齋スーパーショー太陽の船」に、アートリーが太鼓打ちとして出演
- ・アートの作曲した「SVA」が、アメリカ作曲家フォーラムで作曲家賞を受賞
- ・東京青山劇場にて開催された「青山見聞録」に、アートリーが太鼓打ちとして出演
- ・高山市にて太鼓フェスティバルに出演
- ・台湾 台北市の世界音楽祭に出演
- ・オーストラリア日本友好記念のイベントに参加

過去の作曲作品:

- ** 「1001 Buddhas~千一体のブダ」 - 2013年初演
- ** 「Sva (Vital Force)」 - 2008年初演
インド舞踊団ラガマラダンスとのコラボレーション
振り付け: ラニー ラマサミ、アパルナ ラマサミ 作曲: アートリー
- ** 「FUKURO(the Owl)」
2008.2009年、北海道札幌市の太鼓グループ しまふくろのコンサートのために作曲
- ** 「火霧」
2007年、邦楽アンサンブル リベルタ とのコラボレーション
コンサートのため作曲
- ** その他、アートリーは、コンサート「未知の世界へ」、「天地神明」の中で TOKARAが演奏する全てのオリジナル曲の製作を手がける。

出演番組:

- ** サヘル・ローズのイチョシNIPPON (BS12 トゥエルビ 2015年)、** 関ジャニの仕分け∞ (テレビ朝日 2013年)、** ジャパノロジー (NHK BS 2012年)、** 笑ってこらえて (日本テレビ 2004年)



International taiko performance in Kelowna

Wadako Taiko takes drummers from left are Takahiro Onozawa, Artistic Director Art Lee, Takahiro and Kenji Nakamura. The group performed at the Kelowna Community Centre, Sunday, April 23 at 3 p.m.

Romantic Japanese Market owner Art Lee, said the taiko drumming performance back in 2005 and he has looked over since. Through their city residence, it was discovered in Kelowna that there were interested people.

Kelowna, however, for someone who, in the world of the world of taiko drumming group, Wadako Taiko.

Artistic Director Art Lee, introducing the taiko drumming performance in Kelowna, said Lee would love to come to the city. "I really enjoyed it, it was a great experience and I would love to perform here."

Lee originally from Sacramento, California, he has recently moved to Kelowna and is currently working as a manager at the Japanese Market. He has been in Kelowna for about a year and a half. Through his, at the time he was looking for a taiko group to perform at the Japanese Market. He discovered that there was a group in Kelowna and he was looking for a taiko group to perform at the Japanese Market. He discovered that there was a group in Kelowna and he was looking for a taiko group to perform at the Japanese Market.

カナダツアー (2013年)



和太鼓歴20年の節目に

和太鼓歴20年の節目に、和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

南信州新聞 (2013年)



どっぶり20年 熱いバチ

和太鼓を演奏するアートリーさん。和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

中日新聞 (2013年)



海外の23人 和太鼓学ば

7回から過去最多参加。海外の和太鼓愛好者が和太鼓を学ぶ。和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

信濃毎日新聞 (2012年)



Finding his beat

和太鼓を演奏するアートリーさん。和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

オーストラリア (2006年)



躍動的な力強さと美しき

和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

信州日報 (2013年)



Trommeln bis zur Ekstase mit Taiko

和太鼓の歴史や文化について、アートリーさんが語る。和太鼓の歴史は、縄文時代から始まり、古くから日本人の生活に深く関わってきた。和太鼓は、単なる楽器ではなく、日本の文化や精神を表現する重要な手段として発展してきた。アートリーさんは、和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることを目指している。和太鼓の演奏は、力強いリズムと美しい音色が特徴で、観客を魅了する。和太鼓の歴史は、長い道のりを経て、現代まで受け継がれてきた。アートリーさんは、和太鼓の魅力を多くの人に伝えたいと考えている。和太鼓の演奏は、単なる音楽ではなく、文化の継承と創造の場である。和太鼓を通じて、日本人の心を世界に伝えることが、アートリーさんの大きな使命である。

ドイツ (2013年)



JAPAN TAIKO DRUM GROUP

TOKARA

〒395-0826 長野県飯田市
松尾水城 3598

TEL: 0265-59-8768 Email: info@tokara.net

www.tokara.net



facebook.com/wadaikotokara



twitter.com/drumtokara